
景気観測調査（D I 方式）報告

平成 23 年（2011 年）12 月分

景気観測調査の結果は、
所報「商工ふくやま」でもご覧いただけます。

 福山商工会議所

担当：情報課 TEL:084-921-8736

■ 調査の概要

1. 調査方法 郵送によるアンケート調査（回答は FAX）
2. 調査内容 ①景況のほか、生産額・売上額など 10 項目について、
23 年 12 月の状況を前年同月と比較
②同一項目における 24 年 1 月～24 年 3 月の先行き見通しを
23 年 12 月と比較
3. 調査時期 12 月中旬～下旬
4. 調査対象 157 社（製造業：67 社、非製造業：90 社）
5. 回収状況 回答 140 社（製造業：62 社、非製造業：78 社）
(回収率 総合：89.2%、製造業：92.5%、非製造業：86.7%)

1. DI 方式について

DI（ディフュージョン・インデックス）は、各調査項目についての判断の状況を示す。

ゼロを基準として、
プラス値は、景気の上向き傾向（良い）を表す回答の割合が多いことを示し、
マイナス値（△）は、景気の下向き傾向（悪い）を表す回答の割合が多いことを示す。

$DI = (\text{増加} \cdot \text{好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少} \cdot \text{悪化など「悪い」の回答割合})$

(注) 原材料・商品仕入価格 : $DI = (\text{下降}) - (\text{上昇})$
製品・商品在庫 : $DI = (\text{不足}) - (\text{過剰})$
従業員数 : $DI = (\text{不足}) - (\text{過剰})$

2. 符号について

- △ マイナス
- 回答数少數につき秘匿
- * その業種に対して調査せず

1. 景況の総括

●12月の景況

12月の景況をみると、表のとおり総合（全業種）D I（良い－悪い）は△15.7と前月調査より3.8ポイント下降し、悪化傾向が続いた。（10月△10.9→11月△11.9→12月△15.7）

業種別では、製造業で食品・繊維・その他が改善を示したもの、木材で横ばいに推移し、機械・金属・電気機械が悪化を示したことから、製造業D Iは4.9ポイント下降し、△6.5となった。

非製造業では、小売・建設で改善を示したものの、卸売・運輸・サービス・その他が悪化を示したことから、非製造業D Iは3.4ポイント下降し、△23.1となった。

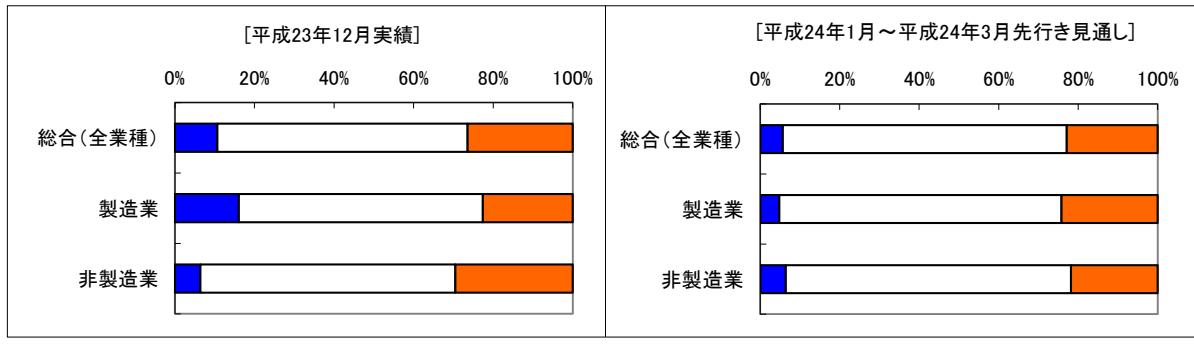
●12月実績は、総合・非製造業で4カ月連続マイナス幅が拡大した。また製造業でも再び悪化に転じるなど、厳しい状況が続く結果となった。

先行き見通しについては、景況に対する慎重な見方が続いている、輸出不振やコストダウン要請など長期化する円高の影響が企業マインドの冷え込みに反映される結果となつた。

業種別景況D I

業種	H23.10 実績	H23.11 実績	H23.12 実績	回答社数構成比(%)			H23.12～H24.2 先行き見通し	H24.1～H24.3 先行き見通し	回答社数構成比(%)		
				好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合（全業種）	△ 10.9	△ 11.9	△ 15.7	10.7	62.9	26.4	△ 13.4	△ 17.2	5.7	71.4	22.9
製造業	△ 3.1	△ 1.6	△ 6.5	16.1	61.3	22.6	△ 16.4	△ 19.4	4.8	71.0	24.2
機械	0.0	23.1	7.7	30.8	46.2	23.1	△ 7.7	△ 23.1	0.0	76.9	23.1
金属	10.0	22.2	△ 33.3	0.0	66.7	33.3	△ 11.1	△ 11.1	11.1	66.7	22.2
食品	0.0	△ 16.6	33.3	33.3	66.7	0.0	16.7	0.0	0.0	100.0	0.0
繊維	0.0	△ 16.6	0.0	16.7	66.7	16.7	△ 33.3	△ 16.7	0.0	83.3	16.7
電気機械	△ 25.0	△ 14.3	△ 28.6	0.0	71.4	28.6	△ 28.6	△ 28.6	0.0	71.4	28.6
木材	28.6	△ 16.6	△ 16.6	16.7	50.0	33.3	△ 16.6	△ 33.3	16.7	33.3	50.0
その他	△ 20.0	△ 14.3	△ 6.7	13.3	66.7	20.0	△ 28.6	△ 20.0	6.7	66.7	26.7
非製造業	△ 17.1	△ 19.7	△ 23.1	6.4	64.1	29.5	△ 11.1	△ 15.4	6.4	71.8	21.8
卸売	△ 20.9	△ 8.0	△ 20.8	4.2	70.8	25.0	△ 4.0	△ 16.7	0.0	83.3	16.7
小売	△ 16.7	△ 33.3	△ 10.5	21.1	47.4	31.6	△ 27.8	△ 15.8	15.8	52.6	31.6
建設	△ 9.1	△ 23.1	△ 10.0	0.0	90.0	10.0	△ 15.4	0.0	10.0	80.0	10.0
運輸	△ 41.7	△ 44.5	△ 60.0	0.0	40.0	60.0	△ 11.1	△ 30.0	0.0	70.0	30.0
サービス	11.1	0.0	△ 12.5	0.0	87.5	12.5	△ 12.5	△ 12.5	0.0	87.5	12.5
その他	△ 12.5	△ 12.5	△ 42.9	0.0	57.1	42.9	12.5	△ 14.3	14.3	57.1	28.6

[回答社数構成比]



●3か月先行き見通し

24年1月～24年3月先行き見通しでは、総合（全業種）D Iは、△17.2となる見通し（11月調査による23年12月～24年2月先行き見通し総合D I△13.4）。

業種別では、製造業で繊維・その他で改善の見通しであるものの、金属・電気機械で横ばいに推移し、機械・食品・木材で悪化する見通しから、製造業D Iは△19.4となる（11月調査による23年12月～24年2月先行き見通し製造業D I△16.4）。

非製造業では、小売・建設で改善の見通しであるものの、サービスで横ばいに推移し、卸売・運輸・その他の業種で悪化を示す見通しから、非製造業D Iは△15.4となる（11月調査による23年12月～24年2月先行き見通し非製造業D I△11.1）。

